

今シーズンはチェコ共和国のエクストラリーガのフロッシブルノというチームでピッチャーとしてプレーをしている大瀬亮です。

僕は初めて海外でシーズンを迎え、プレーをさせていただけている事は、色々な人達のご協力のおかげでプレー出来ています。皆さんには大変感謝しています。

そして、このフロッシブルノはチェコ共和国では2番目に大きな都市ブルノにあるチームです。

ブルノにはフロッシブルノを含め3クラブがあり、毎年優勝しているチームと上位に必ず入るチームがありブルノの中だけでも勝つ事が大変な場所です。

チームは若手中心のメンバーが多く、もちろん試合中には色々な事が起こりますが、それがまた僕を大きく成長させてくれるチャンスを貰えている気がします。

例えばピッチャーは言語を含めて内野手とのコミュニケーションや感じて欲しいことがこんなにあるとは感じませんでした。

日本でのプレー感覚の違いとかが影響だったり、そして今までの自分のプレースタイルをわかってもらえないなどを感じたことが一つです。

その中で継続している事や新しく取り組みたいと感じる事ややりたい事が増え、自分をもっと突き詰めていくモノを探し続けていきたいとより強さが増してきました。

その真剣に取り組む事、探し続ける事で今までにないものを手に取る事に繋がるなとこっちにきてより一層持てました。

日本との異なる事は少なくはないですが、残りのシーズン、プレーオフを楽しみ僕自身や、チームにとってもいいシーズンになったと感じるよう、そしてこれからに繋がるモノを作れたらと思います。

